

# 見積設計書

令和7 年度 クリンソウ群生地遊歩道整備工事

設計書

(当初設計)

工事番号 宍千ま工第070001号

路線名等 クリンソウ群生地

工事箇所 宍粟市千種町西河内地内

工 種

宍粟市千種市民局まちづくり推進課



# 総括情報表

単価適用年月日	0-07.06.01(0)		
工種区分 (治山林道) 施工地域区分 前払区分 契約保証費用 週休2日補正	<p style="text-align: center;">今 回</p> 11 公園工事 26 補正無し 02 補正なし 1.00 01 計上する 06 土日現場閉所	<p style="text-align: center;">前 回</p>	

# 工事費内訳書

頁0-0002/0033

	費目・工種・種別・細目	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
本工事費											
公園											
土工											
作業土工											
床掘り											
	床掘り 土砂 上記以外(小規模) B工区	0.8		m3						施工	第0-0001号内訳表
	床掘り 土砂 上記以外(小規模) C工区	1		m3						施工	第0-0002号内訳表
	床掘り 土砂 上記以外(小規模) D工区	0.6		m3						施工	第0-0003号内訳表
埋戻し工											

# 工事費内訳書

頁0-0003/0033

費目・工種・種別・細目	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
埋戻し										
埋戻し 上記以外(小規模) 土砂 B工区	0.3		m3						施工	第0-0004号内訳表
埋戻し 上記以外(小規模) 土砂 C工区	0.4		m3						施工	第0-0005号内訳表
埋戻し 上記以外(小規模) 土砂 D工区	0.3		m3						施工	第0-0006号内訳表
盛土工										
盛土(購入土)										
路体(築堤)盛土 2.5m未満	6		m3						施工	第0-0007号内訳表
購入土 (無規格)	7		m3							
積込(ルーズ) 土質->土砂 ; 作業内容->小規模(標準)	6		m3						施工	第0-0008号内訳表

# 工事費内訳書

頁0-0004/0033

費目・工種・種別・細目	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
小型不整地運搬車運搬 礫質土						
	7		m3			施工 第0-0009号内訳表
法面整形工						
法面整形(盛土部)						
削り取り整形；[機械施工] 砂・砂質土、粘性土						
	10		m2			施工 第0-0011号内訳表
橋梁工						
木橋工						
木橋工						
木橋設置工 (B工区)						
	1		橋			施工 第0-0013号内訳表
木橋設置工 (C工区)						
	1		橋			施工 第0-0016号内訳表

# 工事費内訳書

頁0-0005/0033

費目・工種・種別・細目	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
木橋設置工 (D工区)										
	1			橋						施工 第0-0018号内訳表
木橋撤去工 (A工区)										
	1			橋						施工 第0-0020号内訳表
木橋撤去工 (B工区)										
	1			橋						施工 第0-0022号内訳表
木橋撤去工 (C工区)										
	1			橋						施工 第0-0023号内訳表
木橋撤去工 (D工区)										
	1			橋						施工 第0-0024号内訳表
伏工										
植生シート										
植生シート工										
	10			m2						施工 第0-0025号内訳表
直接工事費計										

# 工事費内訳書

頁0-0006/0033

	費目・工種・種別・細目	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
共通仮設費計											
共通仮設費率分											
					式						
純工事費計											
現場管理費											
					式						
工事原価計											
一般管理費等											
					式						
工事価格計											
消費税相当額											
					式						
総計											



# 積算単価算出表

床掘り  
[規格1] 土砂 上記以外(小規模)

[規格2] B工区

[ 摘要 ]

施工 第0-0001号内訳表

頁0-0008/0033

1

m3 当り

標準単価	代表機労材規格	構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
K1	バックホウ(クローラ型) 山積0.28m3 (平積0.2m3) [後方超小旋回型・排ガス(第2次)]			バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型・排出ガス対策型(第2次)] 0.28/0.2m3			
K							
R1	運転手(特殊)			運転手(特殊)			
R2	普通作業員			普通作業員  週休2日対象			
R							
Z1	軽油 パトロール給油			軽油			
Z							
				計			
積算単価 =							
A	土質	=1	土砂				
B	施工方法	=5	上記以外(小規模)				

# 積算単価算出表

床掘り

[規格1] 土砂 上記以外(小規模)

[規格2] C工区

[ 摘要 ]

施工 第0-0002号内訳表

頁0-0009/0033

1 m3 当り

標準単価	代表機労材規格	構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
K1	バックホウ(クローラ型) 山積0.28m3 (平積0.2m3) [後方超小旋回型・排ガス(第2次)]			バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型・排出ガス対策型(第2次)] 0.28/0.2m3			
K							
R1	運転手(特殊)			運転手(特殊)			
R2	普通作業員			普通作業員 週休2日対象			
R							
Z1	軽油 パトロール給油			軽油			
Z							
				計			
積算単価 =							
A 土質		=1	土砂				
B 施工方法		=5	上記以外(小規模)				

# 積算単価算出表

床掘り  
[規格1] 土砂 上記以外(小規模)

[規格2] D工区

[ 摘要 ]

施工 第0-0003号内訳表

頁0-0010/0033

1 m3 当り

標準単価	代表機労材規格	構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
K1	バックホウ(クローラ型) 山積0.28m3 (平積0.2m3) [後方超小旋回型・排ガス(第2次)]			バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型・排出ガス対策型(第2次)] 0.28/0.2m3			
K							
R1	運転手(特殊)			運転手(特殊)			
R2	普通作業員			普通作業員 週休2日対象			
R							
Z1	軽油 パトロール給油			軽油			
Z							
				計			
積算単価 =							
A	土質	=1	土砂				
B	施工方法	=5	上記以外(小規模)				

# 積算単価算出表

埋戻し  
[規格1] 上記以外(小規模) 土砂

[規格2] B工区

[ 摘要 ]

施工 第0-0004号内訳表

頁0-0011/0033

1

m3 当り

標準単価	代表機労材規格	構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
K1	バックホウ(クローラ型) 山積0.28m3 (平積0.2m3) [後方超小旋回型・排ガス(第2次)]			バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型・排出ガス対策型(第2次)] 0.28/0.2m3			
K2	タンパ°及びランマ 質量60~80kg			タンパ°及びランマ [ランマ] 60~80kg			
K							
R1	普通作業員			普通作業員  週休2日対象			
R2	特殊作業員			特殊作業員  週休2日対象			
R3	運転手(特殊)			運転手(特殊)  週休2日対象			
R							
Z1	軽油 パ°トル給油			軽油			
Z2	ガ°ソリン レギ°ユ°ラ°スタント°			レギ°ユ°ラ°ガ°ソリン			
Z							
				計			
積算単価 =							



# 積算単価算出表

埋戻し  
[規格1] 上記以外(小規模) 土砂

[規格2] C工区

[ 摘要 ]

施工 第0-0005号内訳表

頁0-0013/0033

1 m3 当り

標準単価	代表機労材規格	構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
K1	バックホウ(クローラ型) 山積0.28m <sup>3</sup> (平積0.2m <sup>3</sup> ) [後方超小旋回型・排ガス(第2次)]			バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型・排出ガス対策型(第2次)] 0.28/0.2m <sup>3</sup>			
K2	タンパ°及びランマ 質量60~80kg			タンパ°及びランマ [ランマ] 60~80kg			
K							
R1	普通作業員			普通作業員  週休2日対象			
R2	特殊作業員			特殊作業員  週休2日対象			
R3	運転手(特殊)			運転手(特殊)  週休2日対象			
R							
Z1	軽油 パ°トル給油			軽油			
Z2	ガ°ソリン レギ°ユラ°スタント°			レギ°ユラ°ガ°ソリン			
Z							
				計			
積算単価 =							



# 積算単価算出表

埋戻し  
[規格1] 上記以外(小規模) 土砂

[規格2] D工区

[ 摘要 ]

施工 第0-0006号内訳表

頁0-0015/0033

1

m3 当り

標準単価	代表機労材規格	構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
K1	バックホウ(クローラ型) 山積0.28m3 (平積0.2m3) [後方超小旋回型・排ガス(第2次)]			バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型・排出ガス対策型(第2次)] 0.28/0.2m3			
K2	タンパ 及びランマ 質量60~80kg			タンパ 及びランマ [ランマ] 60~80kg			
K							
R1	普通作業員			普通作業員  週休2日対象			
R2	特殊作業員			特殊作業員  週休2日対象			
R3	運転手(特殊)			運転手(特殊)  週休2日対象			
R							
Z1	軽油 パトロール給油			軽油			
Z2	ガソリン レギュラー スタンド			レギュラーガソリン			
Z							
				計			
積算単価 =							



路体(築堤)盛土  
[規格1] 2.5m未満

[規格2]

# 積算単価算出表

施工 第0-0007号内訳表

頁0-0017/0033

[ 摘要 ]

1

m3 当り

標準単価	代表機労材規格		構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
K1		振動ロー(舗装用) 質量0.8~1.1t [ハンドガイト式]			振動ロー ハンドガイト式 0.8~1.1t 週休2日対象			
K								
R1		普通作業員			普通作業員 週休2日対象			
R2		特殊作業員			特殊作業員 週休2日対象			
R								
Z1		軽油 パトロール給油			軽油			
Z								
					計			
積算単価 =								
A	施工幅員		=1	2.5m未満				

積込(ルーズ)  
[規格1] 土質→土砂

# 積算単価算出表

施工 第0-0008号内訳表

頁0-0018/0033

[規格2]

[ 摘要 ]

1

m3 当り

標準単価	代表機労材規格		構成比	基準単価	積算規格		単 価	補 正 構成比	備 考
K1	バックホウ(クローラ型) 山積0.28m3(平積0.2m3) [標準型・排出ガス対策型(第2次基準値)]				バックホウ(クローラ型) [標準型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 0.28/0.2m3				
K									
R1	運転手(特殊)				運転手(特殊) 週休2日対象				
R									
Z1	軽油 パトロール給油				軽油				
Z									
					計				
積算単価 =									
A	作業区分	=1		積込(ルーズ)					
B	土質	=1		土砂					
C	作業内容	=4		小規模(標準)					

# 施工単価表

施工 第0-0009号内訳表

頁0-0019/0033

小型不整地運搬車運搬

[規格1]礫質土

[規格2]

[摘要]

1

m3

当り

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
小型不整地運搬車運転 (賃料)		日			
		m3			
単 位 当 り	1	m3			
A 不整地運搬車規格		=1			
B 運搬物種別		=3			
C 運搬距離 (m)		=90			

# 施工単価表

施工 第0-0011号内訳表

頁0-0020/0033

削り取り整形

[規格1]砂・砂質土、粘性土

[規格2]

[摘要]

100

m2

当り

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役		人			
週休2日対象					
普通作業員		人			
週休2日対象					
バック杓運転		時間			
合計	100	m2			
単位当り	1	m2			
A バック杓規格		=1			
B 土質区分		=1			

# 施工単価表

施工 第0-0013号内訳表

頁0-0021/0033

木橋設置工 (B工区)

[規格1] 名称・規格	[規格2] 数量	[摘要] 単位	単価	金額	備考
作業員 (設置)	0.8	m3			1 橋 当り 施工 第0-0014号内訳表
床板 杉丸太 (防腐加工処理) φ 12.0cm L=1.5m	29	本			森林土木木製構造物施工マニュアル準用 見積単価
桁木 杉丸太 (防腐加工処理) φ 18.0cm L=3.5m	3	本			見積単価
桁受木 杉丸太 (防腐加工処理) φ 16.0cm L=1.5m	2	本			見積単価
コーチスクリューボルト φ 9mm L=150mm	87	本			見積単価
手違いカスガイ φ 12mm L=180mm	12	本			見積単価
小型不整地運搬車運搬 木材	0.8	m3			施工 第0-0015号内訳表
単 位 当 り	1	橋			



# 施工単価表

施工 第0-0015号内訳表

頁0-0023/0033

小型不整地運搬車運搬

[規格1]木材

[規格2]

[摘要]

1

m3

当り

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
小型不整地運搬車運転 (賃料)		日			
		m3			
単位当り	1	m3			
A 不整地運搬車規格		=1	クローラ式 0.5t積		
B 運搬物種別		=7	木材		
C 運搬距離 (m)		=110	運搬距離 (m)		
D 人力による荷卸しの有無		=2	人力による荷卸し有り		

# 施工単価表

施工 第0-0016号内訳表

頁0-0024/0033

木橋設置工 (C工区)

[規格1] 名称・規格	[規格2] 数量	[摘要] 単位	単価	金額	備考
作業員 (設置)	1.1	m3			施工 第0-0014号内訳表 森林土木木製構造物施工マニュアル準用
床板 杉丸太 (防腐加工処理) φ 12.0cm L=1.8m	35	本			見積単価
桁木 杉丸太 (防腐加工処理) φ 18.0cm L=4.2m	3	本			見積単価
桁受木 杉丸太 (防腐加工処理) φ 16.0cm L=1.8m	2	本			見積単価
コーチスクリューボルト φ 9mm L=150mm	105	本			見積単価
手違いカスガイ φ 12mm L=180mm	12	本			見積単価
小型不整地運搬車運搬 木材	1.1	m3			施工 第0-0017号内訳表
単 位 当 り	1	橋			



# 施工単価表

施工 第0-0018号内訳表

頁0-0026/0033

木橋設置工 (D工区)

[規格1] 名称・規格	[規格2] 数量	単位	[摘要] 単価	金額	1 橋 当り 備考
作業員 (設置)	0.9	m3			施工 第0-0014号内訳表 森林土木木製構造物施工マニュアル準用
床板 杉丸太 (防腐加工処理) φ 12.0cm L=1.5m	31	本			見積単価
桁木 杉丸太 (防腐加工処理) φ 18.0cm L=3.8m	3	本			見積単価
桁受木 杉丸太 (防腐加工処理) φ 16.0cm L=1.5m	2	本			見積単価
コーチスクリューボルト φ 9mm L=150mm	93	本			見積単価
手違いカスガイ φ 12mm L=180mm	12	本			見積単価
小型不整地運搬車運搬 木材	0.9	m3			施工 第0-0019号内訳表
単 位 当 り	1	橋			





# 施工単価表

施工 第0-0021号内訳表

頁0-0029/0033

作業員（撤去）

[規格1] 名称・規格	[規格2] 数量	単位	単価	金額	備考
大工 週休2日対象	2.09	人			
普通作業員 週休2日対象	1.18	人			
単 位 当 り	1	m3			









# 数量総括表

工事名	クリンソウ群生地遊歩道整備工事 宍粟市千種町西河内地区				事業区分			
					工事区分			
工種・種別・細別・名称	規格	算式		数量	単位	摘要		
			計					
本工事費								
公園工事								
土工								
床掘工								
床掘（土砂）								
床掘	B工区	0.8	0.8	0.8	m3			
床掘	C工区	1.1	1.1	1	m3			
床掘	D工区	0.6	0.6	0.6	m3			
埋戻し								
埋戻し	B工区	0.3	0.3	0.3	m3			
埋戻し	C工区	0.4	0.4	0.4	m3			
埋戻し	D工区	0.3	0.3	0.3	m3			
盛土工								
盛土（購入土）								
路体盛土	A工区 土砂	6.9	6.9	6	m3			
購入土	A工区	6.9/0.9	7.7	7	m3			
積込	A工区 土砂	6.9	6.9	6	m3			
小運搬	A工区 土砂	6.9/0.9	7.7	7	m3			

# 数量総括表

工事名		クリンソウ群生地遊歩道整備工事 宍粟市千種町西河内地区		事業区分 工事区分			
工種・種別・細別・名称	規格	算式		数量	単位	摘要	
			計				
法面整形工							
法面整形(盛土)							
	法面整形	盛土部	12.3	12.3	10	m2	
橋梁工							
木橋工							
木橋工							
	木橋設置工(B工区)		1.0	1.0	1	橋	
	木橋設置工(C工区)		1.0	1.0	1	橋	
	木橋設置工(D工区)		1.0	1.0	1	橋	
	木橋撤去工(A工区)		1.0	1.0	1	橋	
	木橋撤去工(B工区)		1.0	1.0	1	橋	
	木橋撤去工(C工区)		1.0	1.0	1	橋	
	木橋撤去工(D工区)		1.0	1.0	1	橋	
伏工							
植生シート							
	植生シート		12.3	12.3	10	m2	

数量計算表 1 / 4

測点	距離	床掘(m3)			埋戻(m3)			盛土(m3)			法面整形(m2)			適用
		断面	平均	数量	断面	平均	数量	断面	平均	数量	断面	平均	数量	
A工区 No.0								2.3			4.1			
No.0 +3.0	3.0							2.3	2.30	6.9	4.1	4.10	12.3	
合計	3.0			0.0			0.0			6.9			12.3	

数量計算表 2 / 4

測点	距離	床掘(m3)			埋戻(m3)			盛土(m3)			法面整形(m2)			適用
		断面	平均	数量	断面	平均	数量	断面	平均	数量	断面	平均	数量	
B工区 No.0		0.5			0.2									
No.0 +1.5	1.5	0.5	0.50	0.8	0.2	0.20	0.3							
合計	1.5			0.8			0.3			0.0			0.0	

数量計算表 3 / 4

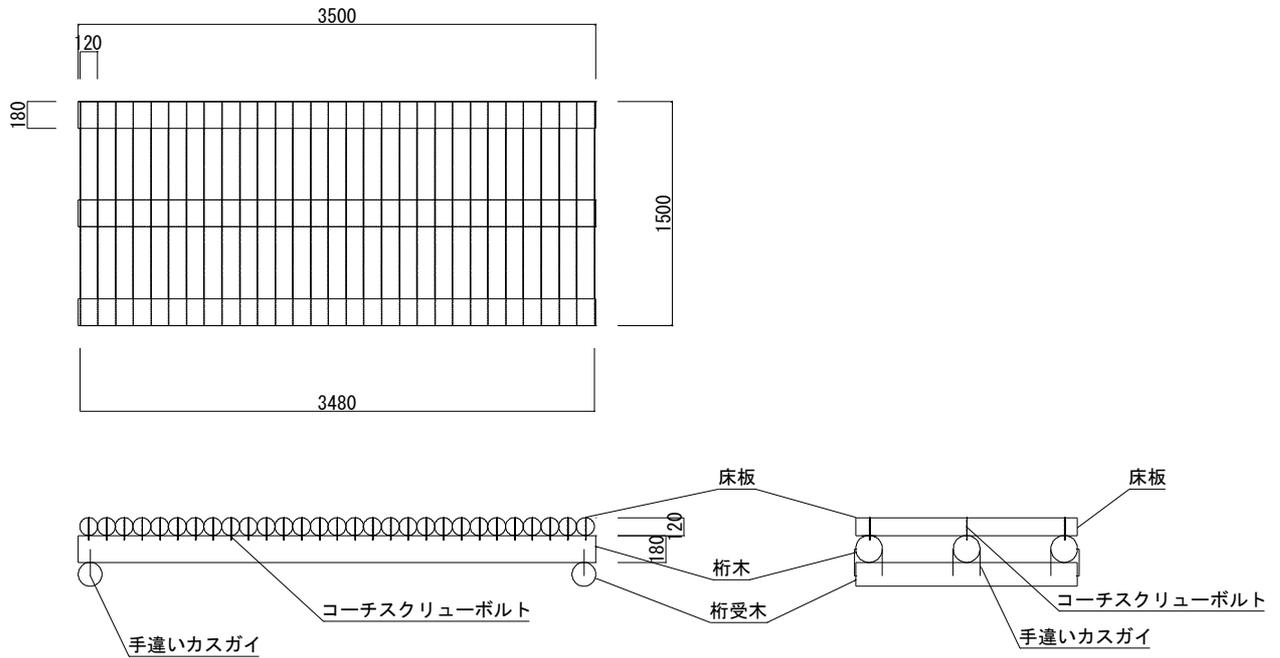
測点	距離	床掘(m3)			埋戻(m3)			盛土(m3)			法面整形(m2)			適用
		断面	平均	数量	断面	平均	数量	断面	平均	数量	断面	平均	数量	
C工区 No.0		0.6			0.2									
No.0 +1.8	1.8	0.6	0.60	1.1	0.2	0.20	0.4							
合計	1.8			1.1			0.4			0.0			0.0	

数量計算表 4 / 4

測点	距離	床掘(m3)			埋戻(m3)			盛土(m3)			法面整形(m2)			適用
		断面	平均	数量	断面	平均	数量	断面	平均	数量	断面	平均	数量	
D工区 No.0		0.4			0.2									
No.0 +1.5	1.5	0.4	0.40	0.6	0.2	0.20	0.3							
合計	1.5			0.6			0.3			0.0			0.0	

# 木橋設置(B工区) 数量計算書

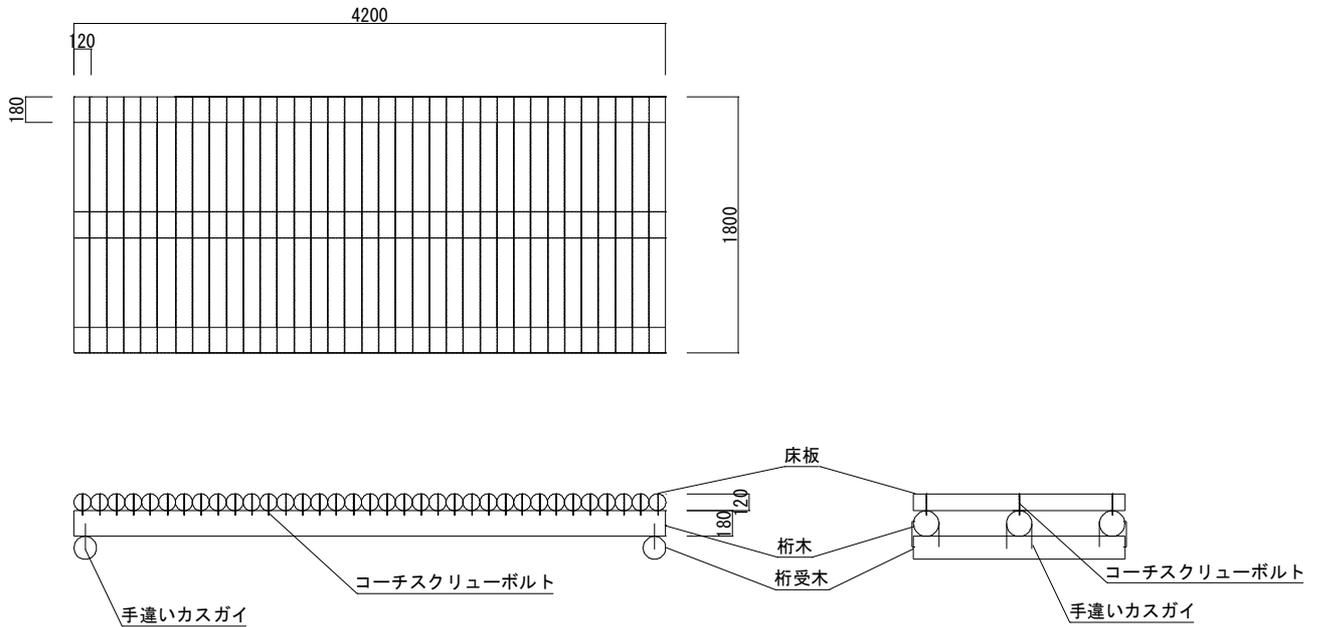
1.0橋 当たり



名 称	規格・寸法	数 量	単 位
床板	杉丸太(防腐加工処理) φ 12.0cm L=1.5m	29.0	本
桁木	杉丸太(防腐加工処理) φ 18.0cm L=3.5m	3.0	本
桁受木	杉丸太(防腐加工処理) φ 16.0cm L=1.5m	2.0	本
コーチスクリューボルト	φ 9mm L=15cm	87.0	本
手違いカスガイ	φ 12mm L=18cm	12.0	本
体積	$0.09 \times 0.09 \times 3.14 \times 3.5 \times 3.0 + 0.06 \times 0.06 \times 3.14 \times 1.5 \times 29.0 + 0.08 \times 0.08 \times 3.14 \times 1.5 \times 2.0 = 0.82$	0.8	m <sup>3</sup>

# 木橋設置(C工区) 数量計算書

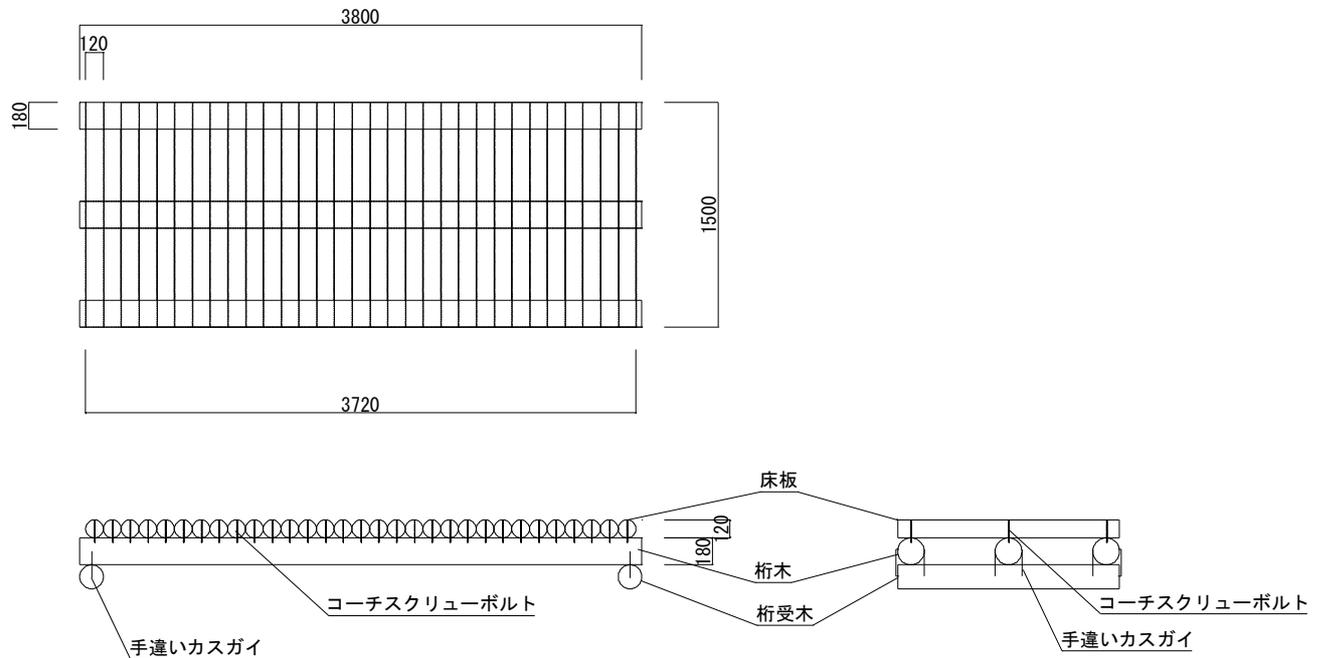
1.0橋 当たり



名 称	規格・寸法	数 量	単 位
床板	杉丸太(防腐加工処理) φ 12.0cm L=1.8m	35.0	本
桁木	杉丸太(防腐加工処理) φ 18.0cm L=4.2m	3.0	本
桁受木	杉丸太(防腐加工処理) φ 16.0cm L=1.8m	2.0	本
コーチスクリューボルト	φ 9mm L=15cm	105.0	本
手違いカスガイ	φ 12mm L=18cm	12.0	本
体積	$0.09 \times 0.09 \times 3.14 \times 4.2 \times 3.0 + 0.06 \times 0.06 \times 3.14 \times 1.8 \times 35.0 + 0.08 \times 0.08 \times 3.14 \times 1.8 \times 2.0 = 1.11$	1.1	m <sup>3</sup>

# 木橋設置(D工区) 数量計算書

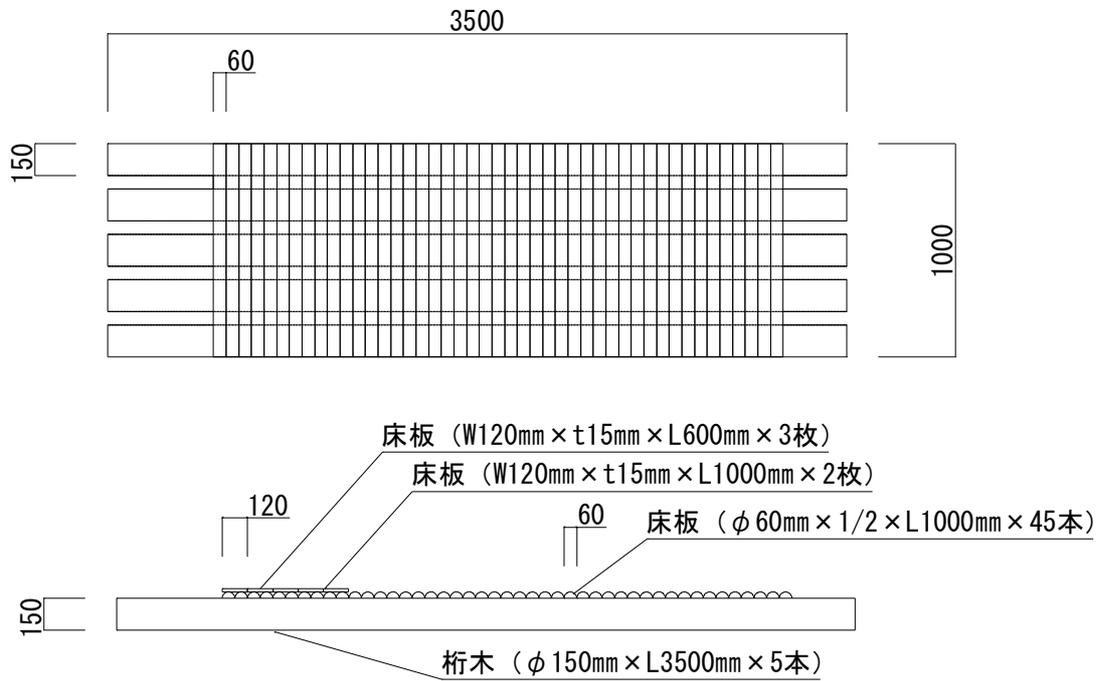
1.0橋 当たり



名 称	規格・寸法	数 量	単 位
床板	杉丸太(防腐加工処理) φ 12.0cm L=1.5m	31.0	本
桁木	杉丸太(防腐加工処理) φ 18.0cm L=3.8m	3.0	本
桁受木	杉丸太(防腐加工処理) φ 16.0cm L=1.5m	2.0	本
コーチスクリューボルト	φ 9mm L=15cm	93.0	本
手違いカスガイ	φ 12mm L=18cm	12.0	本
体積	$0.09 \times 0.09 \times 3.14 \times 3.8 \times 3.0 + 0.06 \times 0.06 \times 3.14 \times 1.5 \times 31.0 + 0.08 \times 0.08 \times 3.14 \times 1.5 \times 2.0 = 0.88$	0.9	m <sup>3</sup>

# 木橋撤去(A工区) 数量計算書

1.0橋 当たり

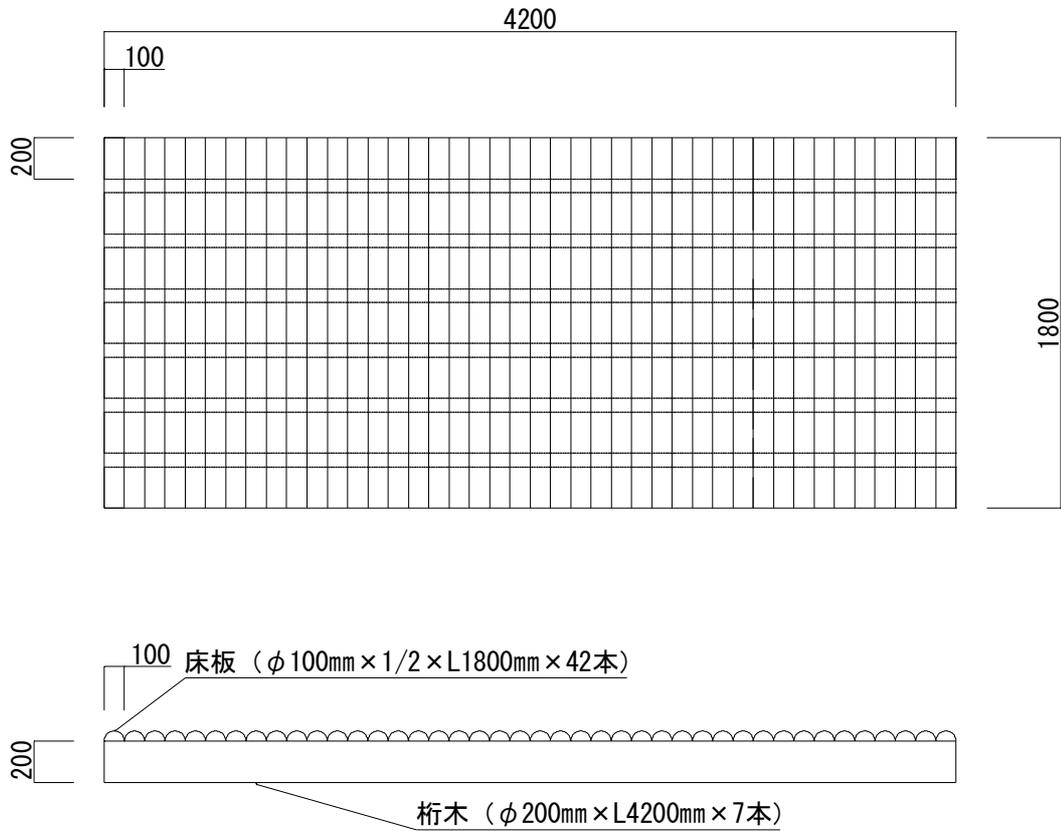


名称	規格・寸法	数量	単位
体積	$(0.03 \times 0.03 \times 3.14 / 2 \times 1.0 \times 45.0) + (0.12 \times 0.015 \times 1.0 \times 2.0) + (0.12 \times 0.015 \times 5 \times 0.6 \times 3.0) + (0.075 \times 0.075 \times 3.14 \times 3.5 \times 5.0) = 0.38$	0.4	m3



# 木橋撤去(C工区) 数量計算書

1.0橋 当たり



名 称	規格・寸法	数 量	単 位
体積	$(0.05 \times 0.05 \times 3.14 / 2 \times 1.8 \times 42.0) + (0.1 \times 0.1 \times 3.14 \times 4.2 \times 7.0) = 1.22$	1.2	m3



# 特記仕様書

工事名 クリンソウ群生地遊歩道整備工事

工事場所 宍粟市千種町西河内地内

工期 令和7年10月31日限り

## 第1条 適用

本工事の施工にあたっては設計図書によるほか、以下の図書及び本特記仕様書によるものとする。

森林整備保全事業工事標準仕様書[平成29年3月] (林野庁) (一部改訂)

森林土木工事共通仕様書[平成29年12月] (林野庁) (一部改訂)

土木請負工事必携[平成29年12月] (兵庫県土木部) (一部改訂)

森林整備保全事業施工管理基準[平成29年12月] (林野庁) (一部改訂)

## 第2条 一般事項

1. 受注者は施工に先立ち、事前に設計図書の照査を行うものとし、現地との整合性を確認し、疑義が生じた場合は、確認できる資料を書面により提出し、監督員と協議の上処理するものとする。

## 第3条 地元への対応

1. 受注者は本工事を施工するにあたり、事前に自治会長等の関係者に挨拶(報告)すること。
2. (工事事務区域外への対応)

工事施工箇所、資材置き場、資材運搬路等に隣接する土地所有者とトラブルのないよう現地立会し、十分協議すること。また、工事事務区域以外の区域へ立入りする場合及び草木等の伐採を必要とする場合には、必ず所有者の承諾を得るものとする。(民地を掘削しなければならない時は、官民境界を監督員及び土地所有者と立会確認し、控杭等を設置し保有する。)

## 第4条 環境対策

1. (排出ガス対策型建設機械)  
本工事において、排出ガス対策型建設機械指定要領に基づき指定された排出ガス対策型建設機械を使用するものとし、施工計画書に証明書を添付し提出すること。
2. (公害対策)
  - ① 工事施工により発生する公害は、環境基準を厳守し万全の対策・処置を講じること。
  - ② 本工事箇所は、低騒音・低振動型機械を使用することとし、作業の実施にかかる事前の届出と規制基準の遵守を義務づけられているので、作業開始7日前までに届けるとともに、その写しを1部提出すること。
  - ③ 騒音及び振動、濁水について、工事施工前及び工事施工中において、監督員と協議の上必要に応じて観測を行うものとし、工事により悪化した場合、速やかに対応を行うこととする。なお、前述の観測地点、回数等については監督員と協議のうえ決定するものとし、これに要する費用については、受注者の負担とする。
  - ④ 土砂掘削等による汚水、塵埃、騒音、振動及び路面の汚損には細心の注意を図ること。万一地元及び第三者から苦情があった場合は、受注者で責任を持って処理すること。

## 第5条 工事中の安全確保

1. (工法変更等への対応)  
構造物等の施工に於いて湧水、その他の障害のため通常の工法では初期の目的を達することが出来ない場合、または関係機関と協議の結果、新たな作業及び構造の変更が生じた場合は、対策工法を監督員と協議するものとし、設計変更の対象とする。
2. (掘削部の安全施工)  
土石崩落等危険と判断される時及び床掘法面において、関係機関との打合せ等により、危険防止のための安

全対策等が必要となった場合は、監督員と協議するものとし設計変更の対象とする。

3. (安全・訓練等の実施)

安全・訓練等の実施については、土木工事共通仕様書第1編を参照のこと。また、実施状況をビデオまたは工事報告書(工事旬報)に記録し報告するほか、写真等も整理のうえ提出すること。(尚、これらに要する経費については、現場管理費率に含む。)

第6条 交通安全管理

1. (過積載による違法運行の防止について)

過積載による違法運行防止対策として次の事項を遵守すること。

- ① 積載荷重制限を超えて土砂を積み込まない。
- ② 過積載を行っている業者から、資材を購入しない。
- ③ 不正改造運搬車(さし杵装着、違法物品積載装置)を一切使用してはならない。また、工事現場への出入もさせてはならない。

第7条 建設発生土及び採取土

1. 建設発生土(土砂)の処分は、現場内処分とする。

第8条 週休2日確保工事について

1. 本工事は、原則週休2日(土曜・日曜)を確実に取得できるよう工事を実施する「週休2日制度」の対象工事であり、その旨を工事看板(看板④)に明記すること。(受注者は契約後、施工計画書を提出する。)建設業へ入職しやすい環境整備のため、週休2日が確実に確保できるよう受発注者間で工程を調整し、施工計画を作成するなどの取り組みを行う。
2. 天候や地域住民対応等で土曜・日曜の施工が必要となった場合は、監督員と協議のうえ、振替休日を取得する等、週休2日に努めること。(但し、工事成績評定の加点等については、土曜・日曜の現場閉所に限定して評価するが、1ヶ月あたり2日を上限として、土曜・日曜の現場閉所日を平日に振り替えることを可能とする。)
3. 現場稼働中の工期〔工事着手(現場測量等)前、年末年始休暇6日間、夏季休暇3日間、一時中止期間、工場製作期間、工事完了後等の期間を除く〕の原則土曜・日曜の現場閉所(以下「現場閉所」という。)の達成状況(平日振替日を含む)に応じて工事成績の評価を行う。
4. 現場閉所の確認のため、受注者は工事履行報告書を提出すること。
5. 労務費等の補正については、当初予定価格に4週8休以上を達成した場合の補正係数を各経費に乗じている。なお、現場閉所の達成状況が4週8休に満たないものは、現場閉所の達成状況に応じて請負代金額のうち補正分を、減額変更する。
6. 土曜・日曜の休日に受注者の作業員や下請け企業が他の現場で作業に従事することを制限しない。同様に現場代理人等(監理技術者、主任技術者、監理技術者補佐)が休日に書類作成等の内業や他の現場に従事することを制限しない。但し、専任の者である場合、他の現場に従事しないこと。

《週休2日制度の達成状況》

現場閉所日数(平日振替日を含む)を現場稼働中の土曜・日曜の全日数で除し、小数点以下を四捨五入する。

※悪天候や作業工程等の理由により、平日が現場閉所となり、土曜や日曜に作業を行った場合は、1ヶ月あたり2日を上限として、土曜・日曜の現場閉所日を平日に振り替えることを可能とする。

＜労務費、機械経費、共通仮設費率、現場管理費率の補正＞

一般公共(港湾工事4工種除く)の場合

補正係数	補正係数
	4週8休以上達成の場合
	土日現場閉所
労務費	1.04
機械経費(賃料)	1.02
共通仮設費率	1.03
現場管理費率	1.05

## 第9条 特定外来生物の駆除について

1. 工事着手前に工事区域内において、以下に示す特定外来生物が生育していないか現地踏査を行い、特定外来生物の生育の有無を、監督員に報告すること。なお、下記に記載の特定外来生物の生育が確認された場合は、別途、施工計画書にその処分、運搬方法等について記載すること。
  - ・特定外来生物の種類：  
アルゼンテナ・フィロクセラ(カメツルゲイトウ)、ピステア・ストラティオス(ホトウキサ)、アゾル・クリスタ、コロプス・ランケラタ(オキケヅク)、ギムノコリス・スピラントイデス(ミズヒマリ)、ルトベキア・ネニタ(オハゴソウ)、セネオ・マダガスカリエンシス(ナルサギク)、スギョス・アンガラウス(アチウリ)、ミリオホルム・アクアティム(オアサモ)、ルトウギア・グランディフロ(オハナミズキンバイ等)、ウエロコ・アガリスアケティカ(オカザシヤ)、の植物11種  
(詳細については、下記の環境省ホームページ  
URL：<https://www.env.go.jp/nature/intro/2outline/list.html>を参照)
2. 確認された特定外来生物の防除を行う場合、別紙防除実施計画書に基づいて個体を採取し、処分しなければならない。
3. 特定外来生物の防除完了後、防除記録台帳を作成し、監督員に提出すること。
4. 特定外来生物を含む残土については、極力、現場内にて処分するよう努めること。

## 第10条 法定外の労災保険の付保

本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。

## 第11条 施工管理

1. 受注者は、本工事に関する施工管理担当者を定め、その氏名を書面で発注者に通知しなければならない。施工管理担当者を変更したときも同様とする。
2. 主任技術者(監理技術者)及び専門技術者は、前項の施工管理担当者を兼ねる事が出来る。
3. 施工管理担当者は、土木工事施工管理基準及び規格値、同運用方針により、施工管理を実施しなければならない。また、工事の進捗に伴い、必要な事項が生じた場合には追加することがある。
4. 施工管理のうち、品質および出来形管理については、管理基準および規格値、同運用方針に基づいて試験や測量を実施するとともに、そのデータを用いて管理図等(管理図またはデータの集計表)を作成し、提出すること。  
(データのみの提出はしないこと)

## 第12条 写真管理

1. 写真管理については、土木工事施工管理基準の写真管理基準により撮影、整理すること。  
黒板・スタッフ・ポール等をあて工種、測点ごとに明確に撮影し、分り易く整理して提出すること。
2. 写真はカラーL版(89×127mm)とする。ただし、着工前及び完成写真等は、キャビネ版(127×178mm)またはパノラマ写真(つなぎ写真可)とし、それぞれ対比して撮影すること。
3. 完成写真には測点及び起終点方向を明示すること。

## 第13条 品質規格

1. 本工事に使用する材料の品質規格は、共通仕様書によるものとする。また、杉丸太材については穴粟材を使用するものとする。

## 第14条 一般施工

1. (準備工)  
伐開、除根及び段切工等の準備工については、共通仮設費の中に含まれるので、土木工事共通仕様書に則って実施すること。また、除根材については建設廃棄物の対象となるため、監督員と協議の上、適正に処分するものとする。
2. (表土剥ぎ)  
表土剥ぎの範囲は、必要な箇所全てとし、掘削深さは監督員と協議の上決定する数値以上とする。
3. (掘削工)  
①受注者は、掘削中に設計図書に記載のない場所で土質の変化が現れた場合、写真等で記録を撮ると同時

に監督員と協議するものとする。また、完成図書として土質変化地点を記載した図面等を提出するものとする。

②受注者は掘削の施工中において、地山の挙動を監視しなければならない。なお、自然崩壊・地すべり等が生じた場合、あるいは生ずる恐れがある場合は処置方法を監督員と協議しなければならない。緊急やむを得ない場合は応急措置をとった後、監督員に報告しなければならない。

4. (盛土工)

盛土を施工する際、盛土の締固め基準が確保できないような不良地盤が現れたときは、処理方法について監督員と協議しなければならない。

5. (工事用道路工)

本工事の施工にあたり、工事道路等が必要となった場合は、監督員と協議するものとし、設計変更の対象とする。

6. (木橋撤去工)

木橋撤去後の木材については監督員と協議すること。

### 第15条 詳細図等の作成

取り合い、現地再測量による数量等の変更、構造物の変更および追加による図面は、監督員と協議の上、受注者が全て作成すること。(設計変更に使用できる図面と数量を提出すること。)

### 第16条 工事標示板等

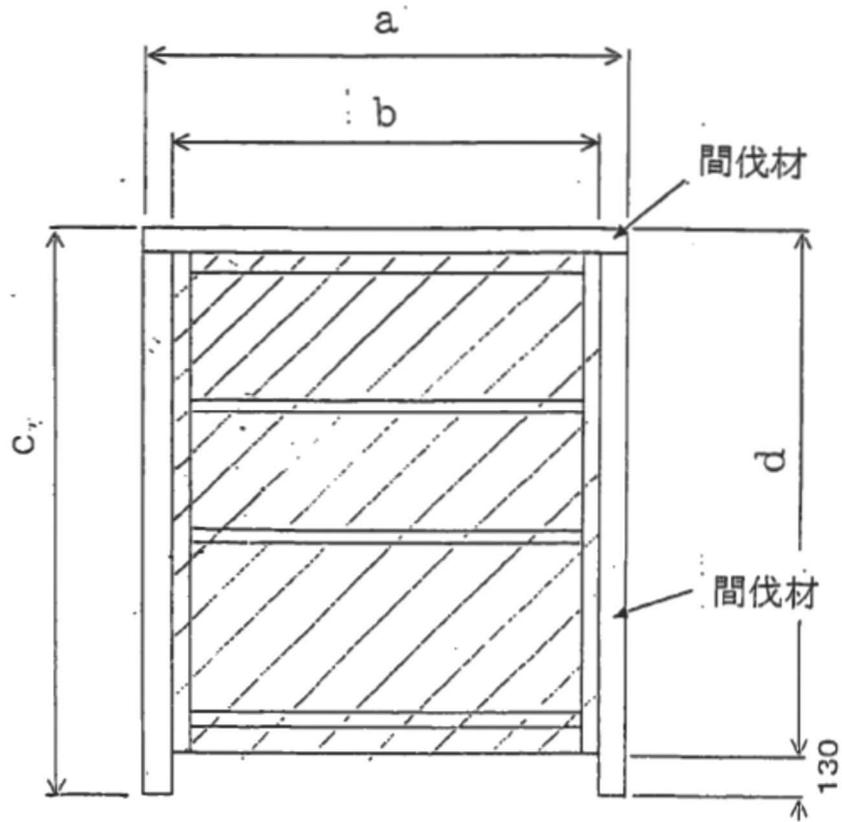
1. 受注者は、工事看板に宍粟産間伐材を使用すること。また、宍粟市のマスコットキャラクター「シーたん」を工事看板に表示し、工事現場に設置すること。(看板①)
2. その他の標示板〔お願い看板、まわり道、誘導標示板等〕にあっても積極的に宍粟産間伐材を使用すること。

### 第17条 その他施工関係

1. 土質の状態により、工法の変更もあり得るので、掘削時に監督員と現地確認を行い協議すること。
2. 受注者は、縦断面図等のない場合でも、縦断勾配の配慮を要する構造物については、特にその目的及び機能を果たす施工をしなければならない。
3. 受注者は、軽微な取り合わせ等、現場の納めについては、図示されていないものであっても施工するものとする。
4. 監督員と協議・打合せした内容については、書類にて監督員に提出するものとする。
5. 本工事の施工にあたり河川への影響がある場合は、事前に関係者と調整を図ること。
6. 広範囲に住民等に周知する工事及び交通量が多い工事においては、看板②を見やすい場所に設置するとともに看板③を起終点に設置を行うこと。
7. 本工事は、森林環境譲与税を活用した事業となることから、工事完成にあわせて、看板⑤を受注者において製作し設置すること。なお、設置場所等については、監督員との協議により決定するものとする。
8. 本特記仕様書に疑義が生じた場合は、速やかに監督員と協議すること。

# 工事看板 参考図

## 【看板①】



※間伐材 (杉・檜・松)

(例)

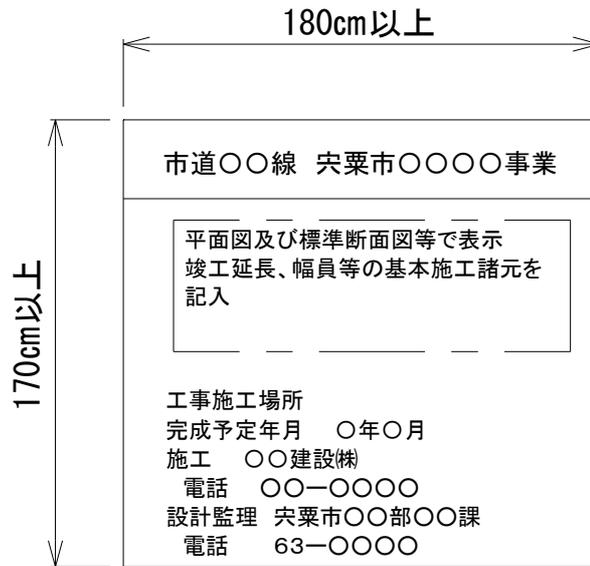


※図柄と文字のバランスは、上図を参考とする。

※下地は、白色とする。

## 【看板②】

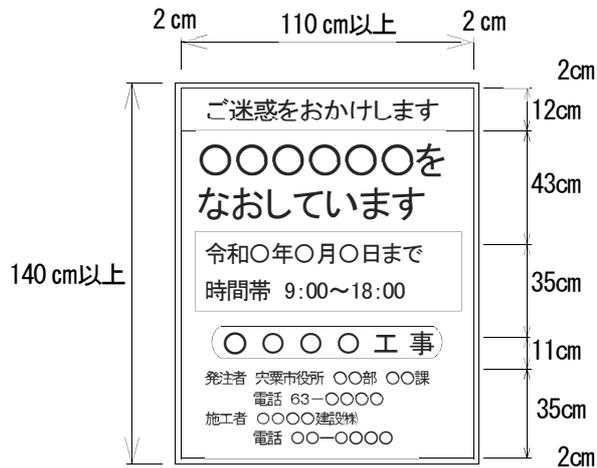
### ＜工事標示板を明記する工事看板例＞



(注) (1) 看板設置箇所を決定し、平面図の方向が現場の方向と合うよう調整する。

## 【看板③】

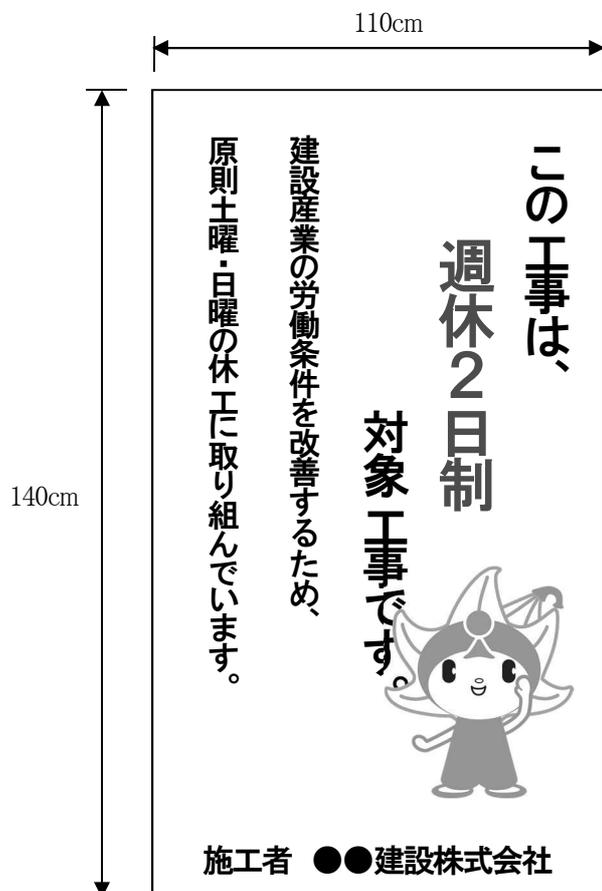
### ＜工事標示板を明記する工事看板例＞



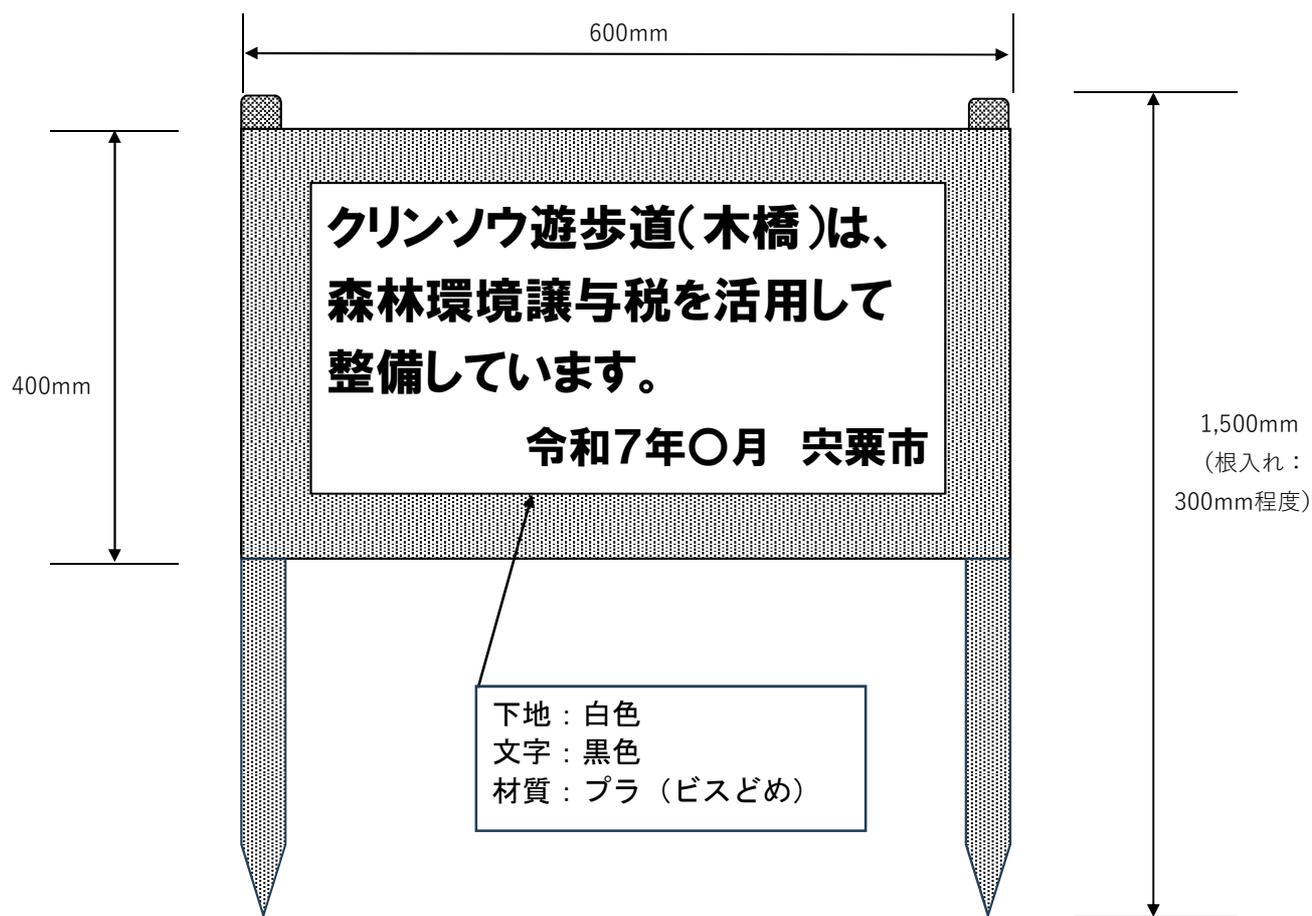
(注) (1) 色彩は、「ご迷惑をおかけします」等の挨拶文、「舗装修繕工事」等の工事種別については青地に白抜き文字とし、「〇〇〇〇をなおしています」等の工事内容、工事期間については青色文字、その他の文字及び線は黒色、下地を白色とする。  
(2) 縁の余白は 2cm、縁線の太さは 1cm、区画線の太さは 0.5cm とする。

## 【看板④】

＜週休2日制度対象工事であることを明記する工事看板例＞



【看板⑤】



※間伐材（杉・檜・松）

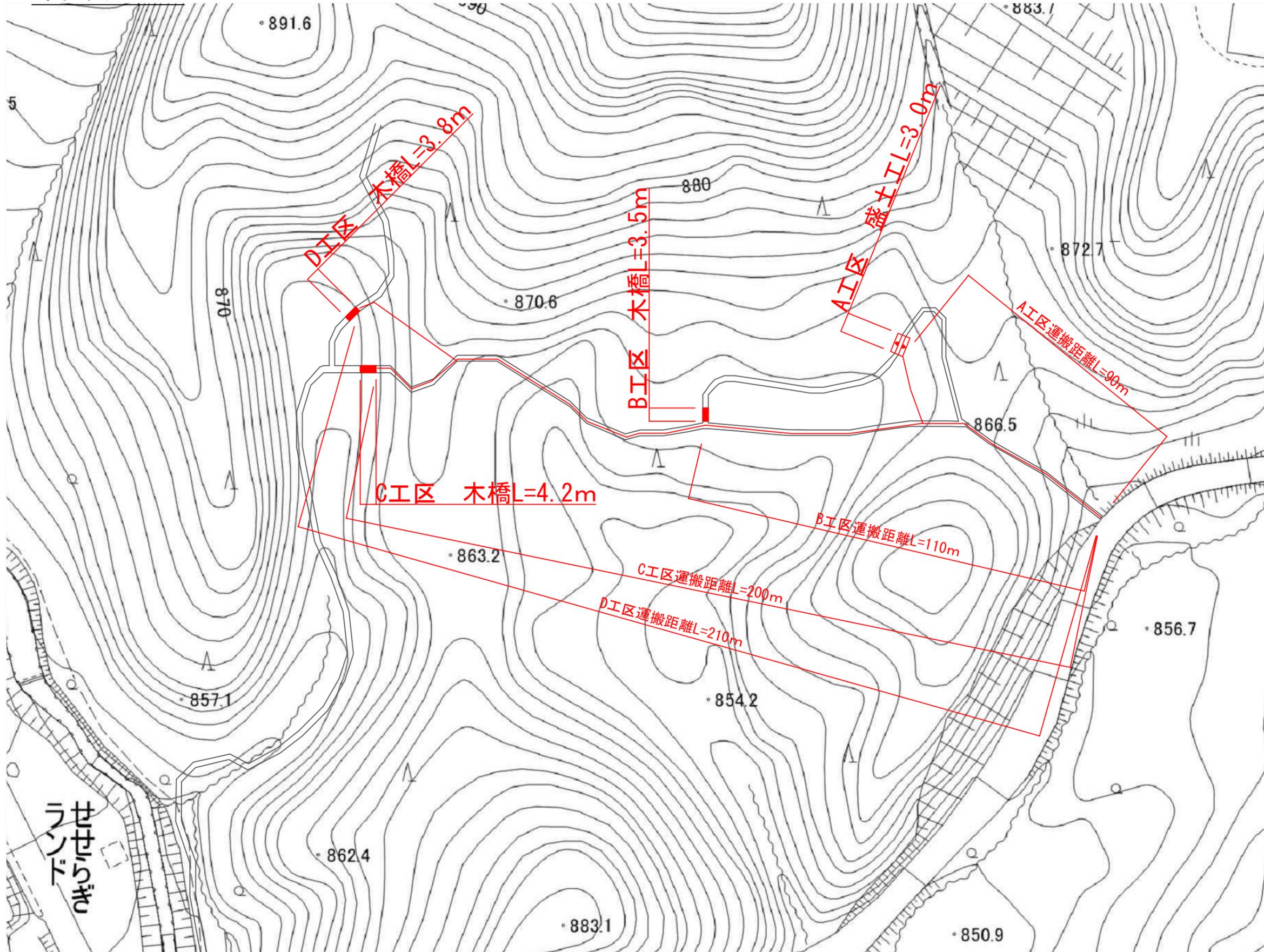
# 位置図



記号	
— (thick)	幅2.5m以上の道
— (medium)	幅2.5m～5.5mの道
— (thin)	幅1.5m～2.5mの道
— (dashed)	小径
— (dotted)	普通鉄道
— (dash-dot)	送電線
— (long-dash)	道庁界
— (short-dash)	市界
— (dash-dot-dot)	村界
— (dotted)	植生界
— (dashed)	特定地区界
— (dash-dot-dot-dot)	国界

◎	町村役所	◎	農協
○	同支所	◎	神社
○	官公署	◎	寺院
◎	警察署	◎	社
◎	駐在所・派出所	◎	墓
◎	保健所	◎	記念碑
◎	病院・診療所	◎	電線塔
◎	郵便局	◎	史跡・名勝
◎	郵便電話局	◎	天然記念物
◎	高等学校	◎	城・城跡
◎	中学校	◎	温泉
◎	小学校	◎	公園
◎	幼稚園	◎	王
◎	保育所	◎	発電所・変電所
◎	公民館	◎	火葬場
◎	歯科医院	◎	ゴミ処理場





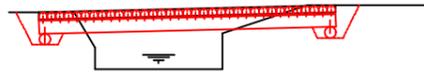
井ノ口  
坂

実施

令和7年度 市単独事業	
クリンソウ群生地遊歩道整備工事	
中央市 千種町西河内地区	
平面図	1
縮尺 図示	3
中央市	

標準横断図 S=1:100

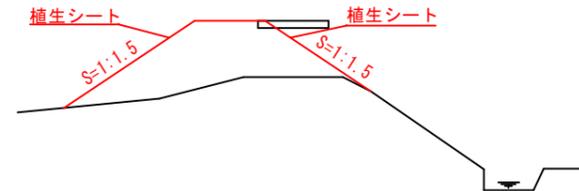
C工区



1.8

	数量	単位
床掘	0.6	m <sup>2</sup>
埋戻	0.2	m <sup>2</sup>

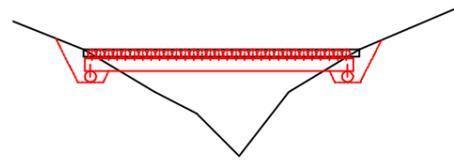
A工区



3.0

	数量	単位
盛土	2.3	m <sup>2</sup>
盛土法面整形	4.1	m
植生シート	4.1	m

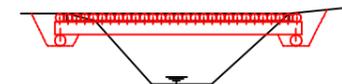
D工区



1.5

	数量	単位
床掘	0.4	m <sup>2</sup>
埋戻	0.2	m <sup>2</sup>

B工区



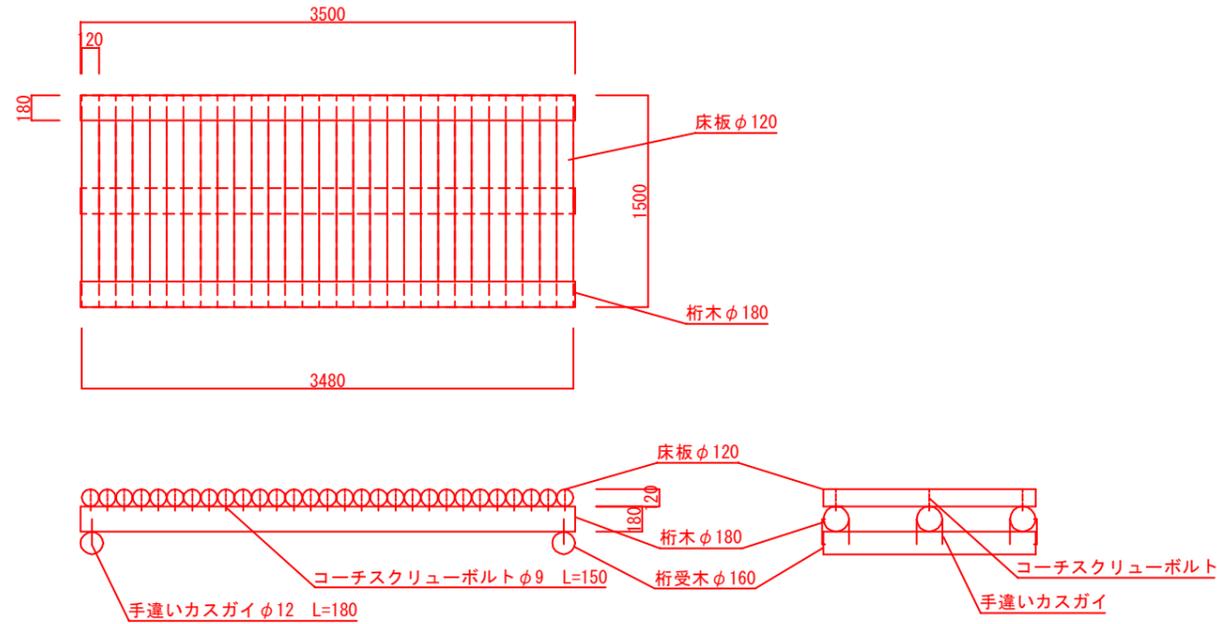
1.5

	数量	単位
床掘	0.5	m <sup>2</sup>
埋戻	0.2	m <sup>2</sup>

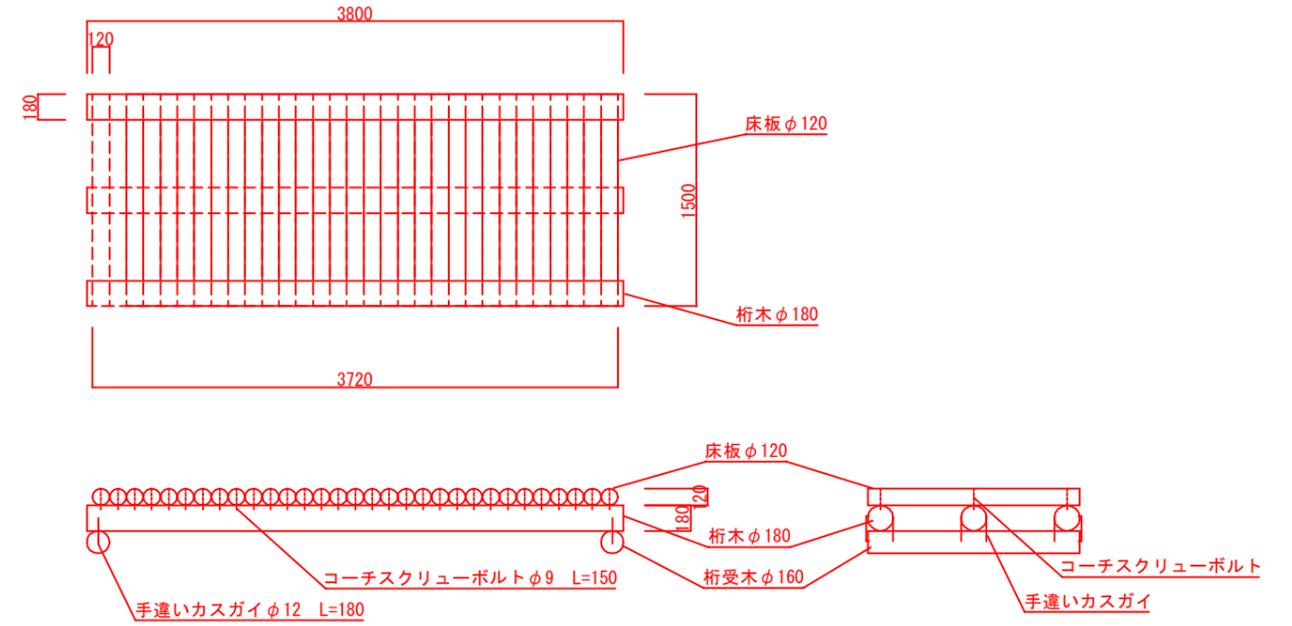
実施

令和7年度 市単独事業	
クリンソウ群生地遊歩道整備工事	
宍粟市 千種町西河内地区内	
標準横断図	2
縮尺 図示	3
宍粟市	

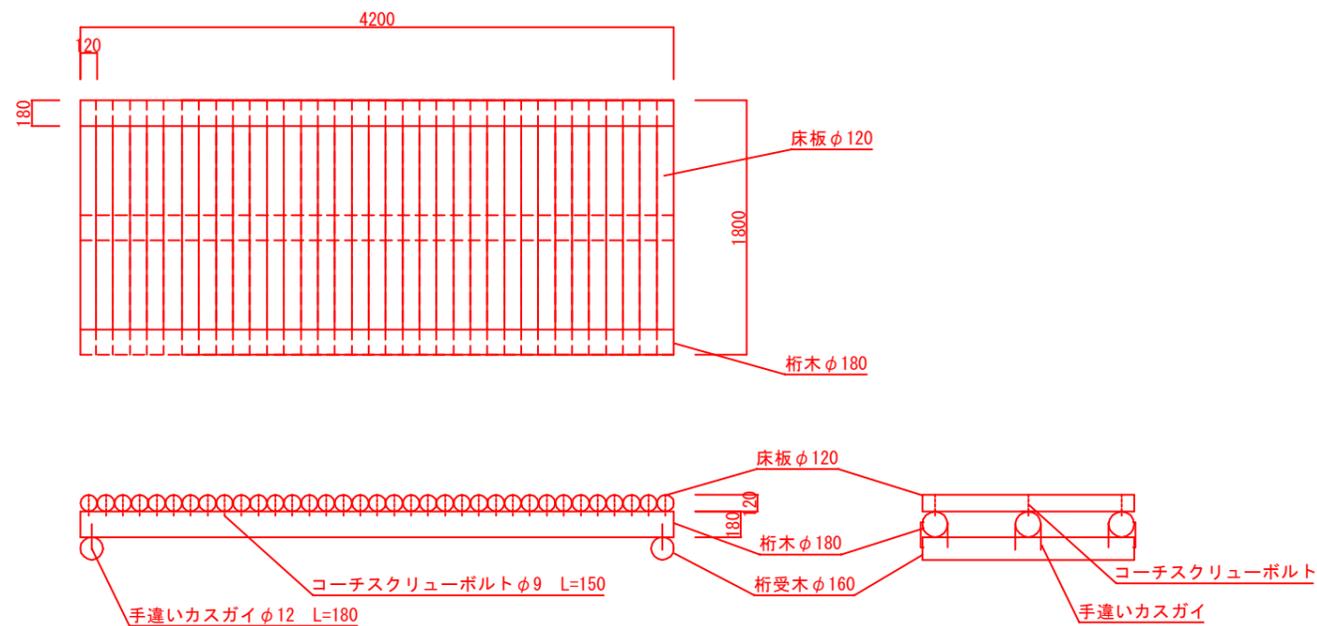
木橋 (B工区) 構造図



木橋 (D工区) 構造図



木橋 (C工区) 構造図



床板・桁木・桁受木については、宍粟産の杉丸太（防腐加工処理）を使用すること。

実施

令和7年度 市単独事業	
クリンソウ群生地遊歩道整備工事	
宍粟市 千種町西河内地内	
構造図	3
縮尺 図示	3
宍粟市	

## 積算参考資料

本工事の積算で設定した見積単価及び特別調査単価を以下に示す。

注) 本積算参考資料は、あくまで発注者が予定価格を算出する際の積算条件を参考までに示した資料であり、何ら契約上の拘束力を生じるものではない。

名称	規格等	単位	採用単価 (円)
桁木	杉丸太 (防腐加工処理) φ 18.0 cm L=3.5m	本	23,300 円
床板	杉丸太 (防腐加工処理) φ 12.0 cm L=1.5m	本	3,910 円
桁受木	杉丸太 (防腐加工処理) φ 16.0 cm L=1.5m	本	7,000 円
桁木	杉丸太 (防腐加工処理) φ 18.0 cm L=4.2m	本	30,000 円
床板	杉丸太 (防腐加工処理) φ 12.0 cm L=1.8m	本	5,250 円
桁受木	杉丸太 (防腐加工処理) φ 16.0 cm L=1.8m	本	8,910 円
桁木	杉丸太 (防腐加工処理) φ 18.0 cm L=3.8m	本	23,400 円
コーチスクリューボルト	φ 9 mm L=150 mm	本	73 円
手違いカスガイ	φ 12 mm L=180 mm	本	583 円